

こた おおしま
答えは 大島小・中学校



大島は、およそ 19 万年前に噴火した火山です。流れ出した溶岩の粘り気が小さかった
ので、平たい台地になりました。大島小・中学校や家・港は、島の南側にあるので日当
たりがよく、後ろ側にそびえる台地が北からの風をさえぎっています。

広い台地の上は、江戸時代から畑となっていました。今も、その景色は変わっていま
せん。島のまわりの海底には、海に沈んだ火山や流れ出した溶岩の高まりがあります。
そこには海藻がはえ、魚や貝などの住みかになっています。

島の南斜面に広がる集落



いしがき
石垣の石の中には、たたくと
いい音がする石もあるよ。

石垣がくずれた時、すぐ組み
なお直しができるように、屋号の頭
文字を印としてつけてあるよ。

「の」ってかいてあるね。



台地上の畑では、季節に合わ
せて葉たばこやブロッコリー
が作られています。

とう
塔のような部分か
ある葉たばこの乾
そうごや
燥小屋が残ってい
るよ。

